

創立当初より、乙訓青年会議所の先輩諸兄姉は「明るい豊かな社会」の実現を目指し、乙訓の未来を見据え地域に根差した活動をしてこられました。私たちは先輩諸兄姉が積み重ねてこられた活動に、感謝の心をもつとともに、その想いを継承し、粘り強く、情熱をもって「地球市民意識あふれる乙訓」に向けさらに歩みを進めなければなりません。

現在、乙訓にはまちづくりを自分事として捉え、能動的に行動されている方が多くおられますが、自身が住まう地域のまちづくりに無関心の方もおられるのが現状です。市民が地域を愛し、まちづくりに主体的に関わることで笑顔になれる乙訓を創出するためには、私たちが地域を牽引するリーダーとして、市民、行政、地域諸団体の主体者意識を喚起し協働へと導き、課題の解決方法や地域としての新たな価値を創造する意識を醸成し、地域力の向上に繋げる必要があります。

本年度まちづくり委員会では、昨年度に立ち上げられた乙訓まちづくり実行委員会を引き継ぎ、行政を含めたネットワークの拡大に努めるとともに、交流を通じて信頼関係を深め、地域コミュニティーの連携強化に繋がります。そして、事業への継続参加を呼び掛け、市民、行政、地域諸団体が三位一体となる土台を築きます。5月オープン例会では、市民が主体となる乙訓をつくるために、市民一人ひとりが乙訓の課題に触れ、自分には何ができるかを考えることが、まちづくりを自分事として捉える第一歩であることと認識して頂ける例会を開催します。9月例会では、後に4委員会合同で開催する乙訓DREAMフェスタの成功に向け、他の委員会も含めたそれぞれの担当する事業が市民主導型社会の実現に繋がることを伝え、意識の統一を図ります。乙訓DREAMフェスタでは、地域諸団体、二市一町の行政と連携するとともに、地域の民間企業も巻き込み、参加される方々の心に残る事業を構築することで乙訓への愛を育み、市民主導のまちづくり事業に繋がります。また、市民自らが住まうまちのこれからを託す方を選ぶ選挙では、次代を担う若者や市民の方々が政治を身近なものとして捉え、政策本位の政治選択をして頂くために、若者と協力して公開討論会を開催し、まちや政治に対する関心を高め、まちづくりへの主体者意識を喚起します。さらに、まちの未来の宝である子供たちの青少年育成活動にも積極的に参加し、未来の宝が安心して暮らせるように、防災に対する意識の向上と防災ネットワーク構築にも協力します。そして、今後の乙訓青年会議所がさらに大きな運動を展開するために、会員拡大活動にも積極的に取り組みます。また、ビジョン会議には次代の方向性を決める重要な役割と考え協力します。

最後に本年度のまちづくり委員会は「Power of Smile」をテーマに、私自身が今まで以上に乙訓を愛し、笑顔で一年間まちづくり活動に取り組みます。そして、委員会メンバーと何事にも克己して立ち向かい、一枚岩となって笑顔溢れる乙訓を目指し一年間邁進します。